

健 ー 6 2 1  
令和元年8月26日

一般社団法人秋田県医師会長  
一般社団法人秋田県薬剤師会長  
公益社団法人秋田県看護協会長 } 様

秋田県健康福祉部長  
( 公 印 省 略 )

令和元年度緩和ケア実地研修の参加者募集について（通知）

本県の医療健康行政の推進につきましては、日頃格別の御協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、県では、「第3期秋田県がん対策推進計画」に基づき、がんと診断されたときから身体的・精神心理的・社会的苦痛等に対する適切な緩和ケアを、療養の場所を問わず提供できる体制を整備するために、今年度も「緩和ケア実地研修」を開催します。

については、貴団体関係者への周知とともに、積極的な参加について御配慮くださるよう、よろしく申し上げます。

なお、研修に関する問い合わせ等については、当研修を委託している秋田県緩和ケア研究会事務局までお願いします。

**【担当者】**

秋田県健康福祉部健康づくり推進課  
がん・生活習慣病対策班 後藤  
TEL:018-860-1428 FAX:018-860-3821  
Eメール: kenkou@pref.akita.lg.jp

健 ー 6 2 1  
令和元年 8 月 2 6 日

各介護保険サービス 事業主 様

秋田県健康福祉部長  
( 公 印 省 略 )

令和元年度緩和ケア実地研修の参加者募集について (通知)

本県の医療健康行政の推進につきましては、日頃格別の御協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、県では、「第3期秋田県がん対策推進計画」に基づき、がんと診断されたときから身体的・精神心理的・社会的苦痛等に対する適切な緩和ケアを、療養の場所を問わず提供できる体制を整備するために、今年度も「緩和ケア実地研修」を開催します。

については、貴団体関係者への周知とともに、積極的な参加について御配慮くださるよう、よろしく申し上げます。

なお、研修に関する問い合わせ等については、当研修を委託している秋田県緩和ケア研究会事務局までお願いします。

**【担当者】**

秋田県健康福祉部健康づくり推進課  
がん・生活習慣病対策班 後藤  
TEL:018-860-1428 FAX:018-860-3821  
Eメール: kenkou@pref.akita.lg.jp

健 ー 6 2 1  
令和元年 8 月 2 6 日

各 病 院 長 様

秋 田 県 健 康 福 祉 部 長  
( 公 印 省 略 )

令和元年度緩和ケア実地研修の参加者募集について（通知）

本県の医療健康行政の推進につきましては、日頃格別の御協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、県では、「第3期秋田県がん対策推進計画」に基づき、がんと診断されたときから身体的・精神心理的・社会的苦痛等に対する適切な緩和ケアを、療養の場所を問わず提供できる体制を整備するために、今年度も「緩和ケア実地研修」を開催します。

については、貴院関係者への周知とともに、積極的な参加について御配慮くださるよう、よろしくお願いいたします。

なお、研修に関する問い合わせ等については、当研修を委託している秋田県緩和ケア研究会事務局までお願いします。

**【担当者】**

秋田県健康福祉部健康づくり推進課  
がん・生活習慣病対策班 後藤  
TEL:018-860-1428 FAX:018-860-3821  
Eメール: kenkou@pref.akita.lg.jp

# 令和元年度緩和ケア実地研修 参加申込書

フリガナ

◇参加申込者名： \_\_\_\_\_

◇職種： \_\_\_\_\_ ◇診療科目(医師の場合)： \_\_\_\_\_ ◇経験年数： \_\_\_\_\_ 年

◇所属・役職名： \_\_\_\_\_

◇所属住所： \_\_\_\_\_

◇電話： \_\_\_\_\_ ◇FAX： \_\_\_\_\_

◇E-mail： \_\_\_\_\_

◇研修当日の連絡先携帯番号： \_\_\_\_\_

## 【希望する研修施設】

### ◎注意事項

- 1) 一人で複数希望する場合には、最多で緩和ケアチームが3施設、緩和ケア病棟が2施設、往診クリニック・訪問看護ステーションが2施設、老人保健施設が1施設の計8施設を希望することができます。
- 2) 応募者が多数の場合は、研修施設及び研修施設数を制限することがあります。

### 1. 緩和ケアチーム研修の希望施設、希望日を記入してください。

- ① \_\_\_\_\_ 病院・(秋田大学病院はコース名： \_\_\_\_\_ コース)  
研修希望日：第1希望 月 日、第2希望 月 日、第3希望 月 日
- ② \_\_\_\_\_ 病院・(秋田大学病院はコース名： \_\_\_\_\_ コース)  
研修希望日：第1希望 月 日、第2希望 月 日、第3希望 月 日
- ③ \_\_\_\_\_ 病院・(秋田大学病院はコース名： \_\_\_\_\_ コース)  
研修希望日：第1希望 月 日、第2希望 月 日、第3希望 月 日

### 2. 緩和ケア病棟を希望する場合は、希望施設に○印・希望日を記入してください。

- ① 外旭川病院 ・ 大曲厚生医療センター (チームのみの研修も可)  
研修希望日：第1希望 月 日、第2希望 月 日、第3希望 月 日
- ② 外旭川病院 ・ 大曲厚生医療センター (チームのみの研修も可)  
研修希望日：第1希望 月 日、第2希望 月 日、第3希望 月 日

### 3. 往診クリニックを希望する場合は、希望日を記入してください。

研修希望日：第1希望 月 日、第2希望 月 日、第3希望 月 日

### 4. 訪問看護ステーションを希望する場合は、希望日を記入してください。

研修希望日：第1希望 月 日、第2希望 月 日、第3希望 月 日

### 5. 老人保健施設を希望する場合は、希望日を記入してください。

研修希望日：第1希望 月 日、第2希望 月 日、第3希望 月 日

# 令和元年度緩和ケア実地研修募集要項

## 1 目的

がん患者の身体的苦痛だけでなく、がん患者とその家族が抱える不安や精神心理的な苦痛を緩和し、可能な限り質の高い生活が送れるよう、がんと診断されたときから看取りまで、適切な緩和ケアが提供される体制を整備するため、緩和ケア病棟、緩和ケアチーム、訪問診療、訪問看護、老人保健施設等における診療及びケア活動の体験による実践的な研修を通して、緩和ケアに関する専門的な知識と技術について理解を深め、本県緩和ケアの推進に貢献できる人材を育成する。

## 2 実施方法

本研修は、秋田県緩和ケア研究会への委託事業として実施する。

## 3 対象

次のいずれかに該当する医師、看護師、薬剤師、MSW、臨床心理士及び介護士等の医療・福祉関係者等とする。

- ① 緩和ケアに興味がある者。
- ② 緩和ケアチームのメンバーとして継続的に活動している者、または、今後活動が予定されている者。
- ③ 将来的に緩和ケアに携わる可能性のある者。

## 4 研修内容

緩和ケア病棟、緩和ケアチーム、訪問診療、訪問看護、老人保健施設等において、スタッフと行動をともにしながら緩和ケアを実地体験する。詳細は別紙「施設ごとの研修受け入れ条件」を参照のこと。

- ① 一人で複数の施設での研修を認める。
- ② 最多の場合において、緩和ケアチームが3施設、緩和ケア病棟が2施設、往診クリニック・訪問看護ステーションが2施設、老人保健施設が1施設の計8施設を希望することができる。
- ③ 応募者が多数の場合には、研修施設及び研修施設数を制限することがある。

## 5 研修期間

令和元年9月から12月（実地研修）までとし、希望を考慮して調整する。

なお、研修参加者のための「まとめの講習会」を令和2年3月に開催する予定。

## 6 募集定員

研修受け入れ施設ごとに定員があるため（別紙「施設ごとの研修受け入れ条件」を参照のこと）、応募人数が定員を著しく超えた場合は、公平性に配慮しつつ、受け入れを断ることがある。

## 7 研修修了証

秋田県発行の研修修了証を発行する。なお、途中参加、途中退席等は原則として認めない。

また、本研修は、国の「がん等の診療に携わる医師等に対する緩和ケア研修会の開催指針」に基づきがん診療連携拠点病院等が開催する研修とは別の企画であり、同指針「標準プログラム」で定める修了科目等の対象とはしない。

## 8 参加費用

受講料は無料とする。研修先までの旅費、昼食代等は受講者の負担とする。

## 9 募集期間

令和元年8月19日（月）～ 9月20日（金）

## 10 問い合わせ・申し込み先

秋田県緩和ケア研究会事務局

〒013-8610 秋田県横手市前郷字八ツ口3番1

平鹿総合病院 総務管理課内（担当：高橋正樹）

TEL 0182-32-5121（内線2010） FAX 0182-33-3200

E-mail: akita-kanwa@akita-kanwacare.com

各施設ごとの研修受け入れ条件

(別紙1)

施設	秋田大学医学部附属病院		秋田往診クリニック	訪問看護ステーションあきた
	緩和ケア全般コース	リンパ浮腫ケアコース		
研修可能な内容	緩和ケアチーム	リンパ浮腫外来	在宅緩和ケア	在宅緩和ケア
研修で関わるスタッフの職種	医師(身体症状) 医師(精神症状) 看護師	医療リンパドレナージセラピスト	医師(身体症状) 看護師	看護師
研修受入人数	2名まで	1名まで	1名まで	1名まで
研修受入日数	半日間(午後)	半日間(午前)	半日間	半日間
研修日	木曜日 (日程については要相談)	火曜日、木曜日 8月:6日、20日、22日 9月:5日、10日、12日 10月:3日	月 火 水 木 金 曜日	火 木 曜日
研修時間	13:00 - 17:00 (全体)	8:30 - 12:30 (全体)	8:55 - 12:00 (全体)	13:00 - 未定 (全体)
	13:00 - 13:15 集合、着替え、移動 13:15 - 13:40 緩和ケアセンターに関するオリエンテーション 13:40 - 14:00 緩和ケアチーム担当看護師からオリエンテーション 14:00 - 15:00 緩和ケアチーム回診への同行 15:00 - 16:00 緩和ケアチームカンファレンス参加 16:00 - 17:00 意見交換・研修のまとめ	8:30 - 9:00 集合、着替え、移動 9:00 - 12:00 リンパ浮腫ケア外来の概要に関する説明及び見学 12:00 - 12:30 質疑応答	9:00 - 9:30 カンファレンス 9:30 - 12:00 訪問診療 診察終了後、解散	13:00 - 未定 集合 適宜訪問時間に合わせ移動 終了時間は状況により変更あり
感染症の申告	要		不要	不要
緩和ケア研修の特徴・PR	<p>緩和ケア全般コース(木曜日、半日)、リンパ浮腫ケアコース(火曜日か木曜日、半日)があります。</p> <p>緩和ケアチームコースは、認定看護師と医師による緩和ケアチームの回診と緩和ケアチームメンバーが参加する緩和ケアチームでのカンファレンスの実際を見学していただけます。</p> <p>リンパ浮腫ケアコースでは、リンパドレナージや圧迫療法の実践について見学していただけます。</p>		<p>訪問先は癌患者さん以外の場合もありますが訪問診療の実際、地域連携について見学いただけます。</p>	<p>在宅での緩和ケア対象者がいるとは限りません。また、いたとしても、午前中の訪問になることも多いので、そこはご理解ください。</p> <p>在宅ケアそのものを感じ取っていただければいいかと思います。</p>

各施設ごとの研修受け入れ条件

(別紙1)

施設	外旭川病院	能代厚生医療センター	大曲厚生医療センター	秋田赤十字病院
研修可能な内容	緩和ケア病棟	緩和ケアチーム	緩和ケアチーム 緩和ケア外来 緩和ケア病棟	緩和ケアチーム
研修で関わるスタッフの職種	医師(身体症状) 看護師 ソーシャルワーカー ボランティア	医師(身体症状) 看護師 薬剤師 作業療法士 臨床心理士 管理栄養士	医師(身体症状) 医師(精神症状) 看護師 薬剤師 理学療法士 作業療法士 MSW 臨床心理士 栄養士 ケアマネージャー	医師(身体症状) 医師(精神症状) 看護師 薬剤師 ソーシャルワーカー
研修受入人数	1名まで	2名まで	1名まで	2名まで
研修受入日数	半～1日間	半日間	1日間	1日間
研修日	月 火 水 金 曜日	水曜日	火曜日	第2 火曜日
研修時間	<b>8:50 - 16:00 (全体)</b>	<b>13:30 - 16:30 (全体)</b>	<b>8:20 - 16:30 (全体)</b>	<b>9:00 - 15:00 (全体)</b>
	8:50 - 9:00 着替え、移動 9:00 - 9:30 申し送り 朝のカンファレンス見学 9:30 - 10:00 ホスピス病棟案内 概要説明 2階・5階 10:00 - 12:30 ホスピス医の回診に同行 12:30 - 13:30 昼食 13:30 - 14:00 昼のカンファレンス見学 14:00 - 15:00 ホスピス外来 または 看護師のケア の見学 15:00 - 15:30 ボランティアコーディネーターのミニレクチャー 15:30 - 16:00 意見交換	13:30 - 14:00 着替え・オリエンテーション 14:00 - 15:30 緩和ケアチーム回診見学 15:30 - 16:00 質疑応答 16:00 - 16:30 緩和ケアチーム カンファレンス・まとめ	8:20 - 8:30 着替え、移動 8:30 - 9:00 緩和ケア病棟の朝の申し送り見学 9:00 - 12:00 病棟回診・ケア 見学 12:00 - 13:00 昼休憩 13:00 - 13:30 緩和ケア科医師・認定看護師 レクチャー 13:30 - 14:00 病棟カンファレンス参加 14:00 - 14:30 緩和ケア病棟入棟判定会議参加 14:30 - 15:30 緩和ケアチームカンファレンス参加 15:30 - 16:30 緩和ケアチーム回診同行	9:00 - 9:30 オリエンテーション 9:30 - 11:00 回診(身体症状) 11:00 - 12:00 回診(精神症状) 12:00 - 13:00 昼食 13:00 - 14:30 病棟カンファレンス 14:30 - 15:00 質疑応答等
感染症の申告	不要	不要	不要	要
緩和ケア研修の特徴・PR	1999年開設の秋田県で最初のホスピスです。医師、看護師、介護福祉士、ソーシャルワーカーなどが参加するカンファレンスで、患者さん毎の個別のケアを考えていくプロセスや、170名が登録するホスピスボランティアの活動を見学することができます。そのほか、医師や薬剤師の参加者には、症状緩和やコミュニケーションの方法の実際を見ていただいたり、看護師の参加者には、ホスピスナースのケアに同行していただくこともできます。 機会があれば、患者さん、ご家族への病状説明に同席することも可能です。ホスピスの現状をお見せします。ぜひ、当院の研修にご参加ください。	当院は「地域がん診療病院」です。その中で緩和ケアチームがどのように活動しているか見学できます。 緩和ケアチーム回診は、身体症状医師・薬剤師・作業療法士・管理栄養士・看護師の多職種チームで行います。緩和ケアチームカンファレンスは臨床心理士も同席し、多職種で意見交換をおこなっています。 半日間のプログラムですので、気軽にご参加ください。	秋田県内のがん診療連携拠点病院としては初めて、5年前に緩和ケア病棟を設置いたしました。一般病棟での緩和ケアチーム介入による緩和ケアと緩和ケア病棟での緩和ケアの相違、一般病棟から緩和ケア病棟へ転入されるまでの患者さんや家族への緩和ケアチームの関わり方、苦痛のスクリーニングの実施と活用について研修していただき、意見交換したいと考えております。なお、緩和ケア外来見学を希望の場合は、月、水、木のいずれかで日程で調整いたします。 ※ 病棟研修とチーム研修または外来研修をセットで、またはいずれかのみを一日でと希望に応じて研修可能です。申込時に希望をお伝えください。	各病棟でスタッフと行う、病棟カンファレンスを見学していただけます。



各施設ごとの研修受け入れ条件

(別紙1)

施設	平鹿総合病院	由利組合総合病院	老人保健施設 くらかけの里
研修可能な内容	緩和ケアチーム	緩和ケアチーム	老人保健施設での緩和ケア
研修で関わるスタッフの職種	医師(身体症状) 看護師 薬剤師 理学療法士 作業療法士 MSW 栄養士	医師(身体症状) 看護師 薬剤師 理学療法士 作業療法士 栄養士	医師(身体症状) 看護師 理学療法士 作業療法士 栄養士 ソーシャルワーカー 介護士
研修受入人数	1名まで	2名まで	2名まで
研修受入日数	1日間	1日間	半日間
研修日	第2・4 金曜日	木曜日	第1・3 月曜日
研修時間	<p><b>12:45 - 16:30 (全体)</b></p> <p>12:45 - 13:00 集合、着替え、移動</p> <p>13:00 - 14:00 緩和ケアチームカンファランス</p> <p>14:00 - 16:00 緩和ケアチームラウンド</p> <p>16:00 - 16:30 まとめ</p>	<p><b>9:00 - 16:30 (全体)</b></p> <p>9:00 - 9:30 オリエンテーション</p> <p>9:30 - 11:00 外来オピオイドサポート見学</p> <p>11:00 - 12:00 依頼患者への訪問</p> <p>12:00 - 13:00 昼食</p> <p>13:00 - 14:30 各職種オリエンテーション</p> <p>14:30 - 16:00 緩和ケアチームカンファランス・ラウンドの見学</p> <p>16:00 - 16:30 まとめ</p>	<p><b>13:20 - 16:00 (全体)</b></p> <p>13:20 - 13:30 集合、オリエンテーション</p> <p>13:30 - 14:30 ケアプラン会議見学</p> <p>14:30 - 15:30 各職域見学、説明</p> <p>15:30 - 16:00 余暇活動見学</p>
感染症の申告	不要	不要	不要
緩和ケア研修の特徴・PR	<p>苦痛のスクリーニング導入から5年となり、今年度は非がん患者を対象としたスクリーニングを導入し介入開始しています。</p> <p>緩和ケアチームは週1回(金)のチーム全体での回診を中心に患者の依頼を受け介入を行っております。</p>	<p>当院は「地域がん診療病院」です。緩和ケアチームの活動の一つであるオピオイドサポート(薬剤師と看護師で行っている外来通院中のオピオイド使用患者さんに対するサポート)を見学できます。</p> <p>また、薬剤師・栄養士・リハビリスタッフなどのチームメンバーから緩和ケアチーム内での活動内容をお伝えできます。</p>	<p>老人保健施設は、一定の治療を終えた患者さまのリソースのひとつです。</p> <p>治療の場から当施設へ移られた方が、どのような環境でどのようなスタッフのもとで療養されているのかを見学していただけます。</p> <p>また、職員との会話や活動を通して、医療と介護施設の連携や医療機関との違いを肌で感じていただければ幸いです。</p>